

ベストマッチ[®] マメ用233 32-3-3

化成肥料と3種類の被覆肥料を配合し、マメなどの生育が好適になるように設計された一発肥料です。ダイズ栽培、エダマメ栽培、飼料用トウモロコシ栽培などに適します。

《ハイチツソタイプ肥料のご提案》

畑は生きもの、生かすために肥料や堆肥、土壌改良材は必需品。その中で目に見えない肥料成分は、コントロールしにくいものです。一般的な畑は、りん酸・加里の供給過多気味と言われているため、生育コントロールの基本となる窒素中心の設計で少量施肥をサポートします。

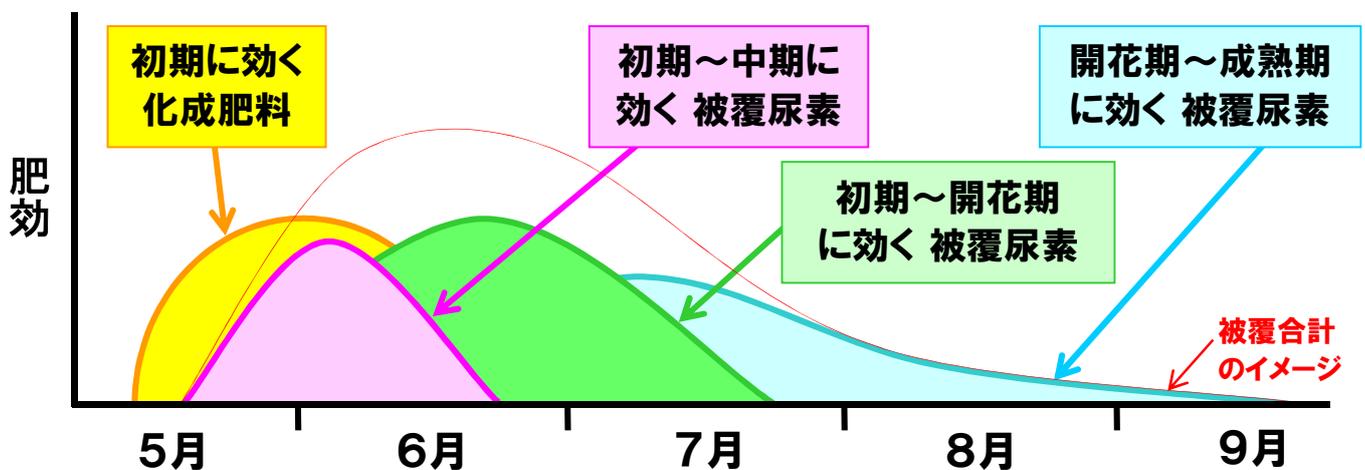
| | | |
|---|---------|--------|
| N | 窒素(化成) | 1.2 kg |
| | 窒素(被覆) | 5.2 kg |
| P | りん酸(化成) | 0.6 kg |
| K | 加里(化成) | 0.6 kg |

(1袋20kgあたり)

特長

1. 元肥として1回施用するだけで、マメなどの生育に好適な肥効が穏やかに持続します。
2. 生育初期はもちろん、栽培のポイントである開花期にしっかり肥効が持続します。
3. 初期に効く化成肥料と、初期～後期に必要な3種類の被覆肥料を配合しています。
4. ハイチツソタイプのため、少量の施肥でも、十分な効果があります。

ベストマッチ マメ用233の肥効イメージ(5月中旬施肥の場合)



| 品種 | 作型 | 施肥量(10aあたり) | | 施用方法 |
|-----------|--------|-------------|-----------|---|
| | | 現物 | 窒素量 | |
| ダイズ | 露地 | 12.5~20kg | 4.0~6.4kg | 施肥量は左記を参考に、慣行の総窒素量に合わせて地力により増減してください。 土壌改良材を通常通り施用した後、従来の元肥施肥時に全量を全層混和で施用してください。 機械施肥、側条施肥にも適しています。 |
| エダマメ | トンネル露地 | 15~20kg | 4.8~6.4kg | |
| 飼料用トウモロコシ | 露地 | 15~20kg | 4.8~6.4kg | |